

vol. **21**  
山に行ったら発行

障害がある人もない人も一緒に登山を楽しむしろうまの会 会報 2017年3月

# しろうまニュース



## 登頂証明書

Certificate of Reaching the Summit of Hakoneyama Hill

あなたは、東京山手線内最高峰  
の箱根山(標高44.6m)に登頂  
されたことを証明します。

This is to certify that you have reached the summit of  
Hakoneyama Hill, which is 44.6m above sea level and the  
highest peak within the Yamanote Line. The hill was built  
in Toyama-ori, a daimyo's garden, in the Edo period.

平成 28 年 12 月 23 日

公益財団法人 東京都公園協会  
戸山公園サービスセンター



12 月山行 2016年12月23日(木・祝) 東京

## 都区内名山

2 月山行 2017年2月19日(日) 神奈川

## 幕山



しろうまの会 <http://www.shirouma.net/>

2016年忘年会兼  
都区内名山  
12月23日  
幹事 高橋正人



もともと12月は会山行の予定がなかった。

毎年忘年会は開催していたので、山と忘年会をペアでという案は持っていたのだが、実際に山から下りて忘年会をやるのは、登る山と忘年会の場所とセットで考えなければならない。都心なら忘年会の場所は、いくらでも探せばある。であれば都心の山を探そう。



山というしっかりしたものとは言えないが、山と名の付くところはあるようだ。ふとそんなことを頭の片隅においてテレビを見ていたら、品川富士というところがあるらしい。

富士講として江戸時代には、実際に富士山には登れないので富士山に見立てたのがるとは聞いていたのでネットで調べてみると、23区最高峰というものもあるらしい。それらをつなぎ合わせて、12月山行として山行の後、忘年会とい

う案で募集をした。

集合は高田馬場駅。

今回は軽い山とのことで車椅子3台、子連れファミリー1組と賑やか。駅からは、街中を一つ目の箱根山山麓に到着。この山は江戸時代のお屋敷の庭を作るのに、掘った池の土を盛った山との



こと。

23区内最高峰ではあるが、自然の山ではないらしい。車椅子は麓に置いて、山頂へは数十段の階段を登る。頂上には方位盤があったが、当然こちらより高いビルが立ち並ぶので方位盤に記されている山等は見えない。

下山後は、戸山公園の事務所に行って登頂記録をもらう。



次は、品川富士を目指して山の手線で大崎へ移動。大崎駅隣接するゲートシティビルでイタリアンランチ。ランチのあとは徒歩で2山目の品川富士へ移動。

品川富士は、品川神社の境内にあり富士山同様5合目までは車でいける。というか神社の社までは車道があるのでそこから登る。富士山は、神社の階段の途中から登るのが表参道だがうらの5合目から登り始める。

5合目からはちょっとした岩場を登ると頂上の台地に到着。周りはビルが立ってしまったが、江戸時代は本物の富士山も見たのではないだろうか。

富士山を降りて、品川神社の裏に板垣退助



のお墓があるので回ってみる。「板垣死すとも、自由は死なず」の名言の石碑も傍に立っていて、ちょっとした歴史を感じる場所でもある。

品川富士を下山して、京急電車で大門まで移動。大門駅からはひとまず、山ではなく増上寺を目指す。増上寺は中まで入ってお参りすると、年の瀬を感じる。

増上寺のお参りでちょっと時間を使ってしまったので、既に夕暮れが迫る、すこそ慌てて最後の愛宕山へ移動。東京タワーがライトアップされて綺麗だ。

愛宕山に着くころには薄暗くなっている。ここは23区で自然の山としては最高峰らしい。

出世の階段とやらがあるが、かなり急だが、別ルー



トでエレベーターもあるので車椅子でも登れる。

ここは23区で自然の山としては最高峰らしく三角点もある。暗くなった神社の前で記念撮影をしてから、忘年会のために新橋に向かう。新橋駅前忘年会をして今年のしろうまの会の行事も終了。



# 2月山行 2017年2月19日(日) 神奈川

# 幕山

幹事 林 正直



バスのスロープ板



登山前に梅の中で集合写真

今回のしろうま山行は、2月の山行という事、久しぶりの山という事、自分がしろうまの会に入った時からお世話になっていた増田さんのお墓参りを兼ねる等、山選びで悩みましたが、1月下旬に増田さんの法要（自分は参加できず）があった事で、梅林のある山に行こうと考えました。

昨年は青木さん幹事で三大梅林の生越に行っていたので、見ごたえのある山ということで幕山にしました。

幕山は2月上旬から3月上旬まで梅まつりを行っており幕山公園行きバスが増発されているので行き帰りの時間を気にせず山行が出来ました。

集合場所は東京駅ホームでしたが、小田原までは各種ルートがあるのでホームに集合したのは6名で、川崎、小田原、湯河原駅で合流して無事全員湯河原駅に到着。

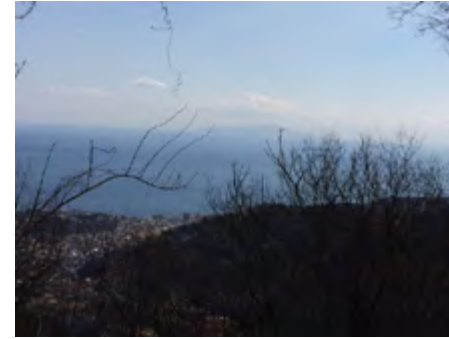
今回もはるばる新潟から鹿野さんも参加して下さいました（帰りも東京駅で引



山の斜面全面が梅林



まずは梅林の中を抜ける



登るにつれ海が見えてくる



東日本大地震による落石だそうです

き留めてしまい帰りが遅くなって済みません。

当日は天気も良く電車から立派な富士山が眺められ、山行気分も上々、バス停には大勢の人が待っていましたが、臨時バスもありほどなく幕山公園に到着しました。

梅林は7分咲でしたが、一面、白やピンクの花で、見上げれば岩登りで有名な幕岩がそびえたっています。

梅林前で集合写真を撮って小野寺さん、若杉さんの2班に分かれて出発、中村珠緒さんは山頂まで歩けないとの事で梅林散策。

梅の木の中には看板で名がついている木が幾つかあり楊貴妃という名の木がありましたが、赤い花が僅かに咲いているくらいで残念。

岩山と梅林を見ながら登って、高度を稼ぐと登山道が南斜面に変わり、今度は湯河原の町と真鶴半島一望でき、更に遠くには初島、伊豆大島が眺められました。

一同雄大な景色に歓声を上げ景色を楽しみながら山頂を目指しました。

車椅子で参加の若杉さんのためサチッコを持って登りましたが、出だしこそスローペースでしたが、体が慣れたのか若杉さんの頑張りでも山頂目指して厳しい山道をどんどん登っていく。

小野寺さんは、快調に登り予定通り12:40頃山頂に到着。若杉班も遅れること30分くらいで山頂に到着。

山頂はさすがに寒く、皆が合流すると全体写真を撮影し、小野寺班は先行して下山開始、若杉班も少し休憩後下山。

若杉さんの疲労を考えて何時でもサチッコで背負える準備をしつつ下山する。

途中途中休みながら鹿野さんにアキレス腱のストレッチをしてもらい、若杉さんは足首に痛みがありながらも、「もううちよと行きます」、「もうちよと行きます」と言っている間についに梅林まで下山。

梅林をみながら皆が待っている休憩場所に到着し、寒さに耐えるため日本酒の飲んでいた珠緒さん達と合流、無事山行を終えました。

小野寺さんや若杉さんはじめ、みんなの頑張り笑顔に沢山元気をもらった山行でした。来年度は何処の山に登ろうか・・・と考えていた帰りの電車でした、皆様、大変お疲れさまでした。

#### コースタイム

東京駅 8:17 → 湯河原駅 9:45 → バス → 幕山公園 10:40 → 梅林 11:00 → 幕山山頂 12:40 ~ 13:10 (昼食) → 幕山山頂出発 13:25 ~ 13:40 → 幕山公園 15:00 ~ 15:45 → バス → 湯河原駅 16:20 解散

参加 17名 (要サポート) 2名+1名

#### 山頂にて集合写真

\*\*梅林のお客さんがたくさん登ってきていて写真を撮っていただきました\*\*



# i n f o r m a t i o n

## ■ 3月山行のお知らせ：3月26日（日）弘法山

山行スケジュール 7:50 小田急地上改札前（中央口）集合 → 8:11 新宿発（小田原行き）→ 9:22 秦野駅着 → 9:30 出発 → [浅間山～権現山～弘法山～吾妻山 → お花見（出店はないと思います）アルコール持参OK!!] → 13:00 下山開始 → 15:00 弘法の里（温泉施設）足湯（無料）か入浴（2時間千円）希望者は、タオル持参。鶴巻温泉駅か新宿にて解散。

参考交通費 新宿→秦野\670 鶴巻温泉→新宿\590 合計\1260  
新宿集合の人は、まとめて切符を購入します。

申込みは、飯島まで。risaru80@gmail.com

- ・名前、集合、中止の場合の連絡先、サポートの有無、その他連絡事項の明記をお願いします。
- ・障害者手帳をお持ちの方は忘れずにお持ちください。
- ・雨天で中止の場合は、25日の17:00までに連絡します。

よろしくお祈りします m(\_)\_m

## ■総会：3月20日（月）メール配信をご参照ください

■ 2017年も3ヶ月が過ぎようとしています。早いですね。■ 今年は2月の山行に参加することができました。■ 私の住まいは茨城ですが東京上野ラインができて東京・品川、熱海、湯河原の方へ乗り換えなしで行けるようになり、大変便利になりました。時間がかかっても乗り換えなしが楽なので、こんな時の山行は参加のチャンスです。■ 話題変わって今、地元では、梅でなくて桃祭りが開催されています。花桃の歴史は古河藩の初代藩主、土井利勝にさかのぼると言われています。昔はそれほどにぎやかではありませんでしたが、たしかに私が子どもの頃からこの季節になると桃の花が見事なものでした。ここ何年かは街をあげてのお祭りが盛況で、遠くから旅行会社の日帰りバスツアーが押し寄せるほどです。お近くに起こしの際はチラ見してみてもいいかもしれません。臨時バスが駅から運行しています（ただし山はないので幕山のように一日かけるほどの観光要素は桃以外にはありません）■ もうすぐ新年度、花粉に負けずがんばって行きましょう！（若）

### しろうまニュース vol.21

2017年3月18日発行

障害がある人もない人も一緒に登山を楽しむ会 しろうまの会

ご連絡・お問い合わせ（お気軽にお問い合わせください）：shirouma@sd5.so-net.ne.jp

ホームページ：http://www.shirouma.net

facebook：https://ja-jp.facebook.com/shirouma4620